

東広島市立中学校の部活動の地域展開について

東広島市教育委員会

令和2年9月に文部科学省より部活動改革の方向性が示され、令和5年度以降、部活動を段階的に地域に移行していくことが示されました。このため、本市においては、地域、大学及び企業等と連携し、「部活動の地域展開」として推進していきます。

Q：部活動の地域展開とはどのようなことですか。

A：本市の中学校は、これまで「活発な部活動」に取り組んできましたが、今後は、学校だけで行われてきた部活動を地域全体で運営する仕組みに変えていきます。そのため、学校の部活動を地域のスポーツ・文化芸術活動へと転換する「部活動の地域展開」を推進します。

Q：部活動の地域展開の目的は何ですか。

A：「地域の子どもたちは、学校を含めた地域で育てる」という認識のもと、生徒一人一人の多様なニーズに応じた活動機会を保障するとともに、本市におけるスポーツ・文化芸術活動の活性化を目的として行っていきます。

Q：部活動の地域展開はどのように行っていくのですか。

A：今後、有識者等による検討会議の開催、意識調査等の実施、実践モデル地域の設置、受入先や指導者等の確保を行いながら、制度設計を図っていきます。学校や地域の実情に応じて、段階的に進め、可能な限り早期の実現を目指していきます。

東広島市の部活動の地域展開ランドデザイン



本市の子どもたちが生涯にわたって、スポーツや文化芸術活動に継続して親しむことができるよう、学校と地域、大学、企業等が連携して取組を進めていきましょう！



東広島市立中学校の部活動の地域展開に係る検討会議実施要項

東広島市教育委員会

1 目的

国の方針を踏まえ、部活動の地域展開を通して、生徒の多様なニーズに応じた活動機会の保障と本市におけるスポーツ・文化芸術活動の活性化を推進するために、本市における部活動の地域展開の在り方や具体的な運営方法等について検討する。

2 検討内容

- (1) 本市における新たなスポーツ・文化芸術活動の在り方について
- (2) 受入先の確保について
- (3) 指導者の質及び量の確保について
- (4) スポーツ・文化施設の確保について
- (5) 会費や保険の在り方について
- (6) その他（教員の兼職兼業、大会の在り方など）

3 検討会議委員

市川 裕代（広島国際大学健康スポーツ学部助教）
今野 豊（東広島市中学校文化部連盟会長）
植田 昌広（東広島市公立中学校長会会長）
岡田 陽子（エリザベト音楽大学准教授）
柏崎 恵（東広島市PTA連合会専任副会長）
倉本 道正（公益財団法人東広島市教育文化振興事業団常務理事）
齊藤 一彦（広島大学大学院人間社会科学研究科教授）
榊原 恒雄（広島県教育委員会理事）
佐々木 健作（東広島市PTA連合会会長）
清水 秀宣（東広島市中学校体育連盟会長）
新川 義貴（東広島市スポーツ推進委員協議会会長）
富永 徳幸（近畿大学工学部教育推進センター准教授）
広本 綱紀（東広島市スポーツ少年団本部長）
松原 隆二（東広島市地域センター長会会長）
光橋 扶（元広島県教育委員会競技力向上対策室主幹）

4 開催時期及び内容（予定）

回	時期	内容
第1回	令和5年1月	東広島市立中学校の部活動の地域展開について 現状認識のためのフリートーク
第2回	令和5年6月	本市における新たなスポーツ・文化芸術活動の在り方について 受入先、指導者及び施設の確保について
第3回	令和5年9月	実践モデル地域における活動状況について 受入先、指導者及び施設の確保について

※令和8年度の全市展開に向けて、必要に応じて検討会議を開催する。